

特集

外国人への健康支援の最前線

外国人労働者の受け入れと課題 平野裕子

在留外国人の保健医療ニーズと支援の必要性 沢田貴志

[在留外国人の結核対策]

日本語学校生に対する支援(東京都新宿区) 平山葉月

[在留外国人の結核対策]

製造業で働く技能実習生に対する支援(愛知県)

山田朋美, 古橋完美

外国人に向けた多言語による結核対策ツールの開発

東京都の取り組み 深澤健, 坂本珠江, 杉下由行

外国人住民の妊娠から子育てを地域で支える 福田久美子

外国人旅行者からの麻疹流行における那覇市保健所の対応

ガイドラインは有用です 仲宗根正

PHOTO

全国保健師長会 40 周年イベント

新連載

数式不要! はめ込み統計学 保健師のための統計これだけ 加藤丈夫

連載

ナカイト発 保健師へのつぶやき 中板育美

ニュースウォーク 白井正夫

見たい統計 自在に分析! 保健医療福祉計画データウェアハウス

岡本悦司

地域・職域の健康課題の見える化と効果的な保健事業

加澤佳奈

編集後記

●今年には本当に災害が多い年でした。私は岡山県の出身ですが、先の西日本豪雨では親戚が被災しました。岡山のお国自慢を問われると、果物と晴れの日が多いことを挙げるのですが、もう一つ口には出さない自慢が「災害が少ないこと」でした。そんな岡山も災害を経験しました。しかも雨による災害。直後はなんとなく岡山のアイデンティティを失ったような感じもしました。実際に被害を受けるといった以上の痛みがあるもので、日ごろから当事者になったことをイメージしておくことは本当に重要と思いました。(長原)

●2018 年最終号です。本年もご愛読いただき、ありがとうございました。この1年間の特集等を振り返ると、頻出かつ重要なテーマは「連携」だったと思います。地域、組織間、現場と教育、これまでもその重要性は説かれてきましたが、地域包括ケアや地域共生社会の展開に伴い、近年、求められる「連携」の幅が広がり、その実行にあたっての模索が続けられています。弊誌もまた著者や読者の皆さまとの「連携」の上に成り立つ存在です。情報メディアが多様化するなか、より充実した内容となるよう来年も忌憚ないご意見やご要望をお聞かせいただければ幸いです。(小林)

保健師ジャーナル 第74巻第12号 2018年12月10日発行(毎月1回10日発行)

発行: 株式会社医学書院 代表者 金原俊 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2018, Printed in Japan

1部定価: 本体1,400円+税

2018年年間購読料(送料弊社負担) 冊子版: 本体14,280円+税, 冊子+電子版/個人: 本体17,280円+税,

電子版/個人: 本体14,280円+税

販売部: ☎(03)3817-5659 保健師ジャーナル編集室: ☎(03)3817-5774 ✉hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当: 小林/長原/伊藤

Twitter <http://www.twitter.com/hokenshiJ> Facebook <http://www.facebook.com/hokenshiJ>

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】〈出版者著作権管理機構委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-5244-5088, FAX03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「保健師ジャーナル」は株式会社医学書院の登録商標です。